南部地域振興課学習情報紙　みなみ風　第５号

２０２２年（令和４年）８月

発行　南部地域振興課

住所　福山市沼隈町大字草深１８８９番地６

電話　９８０－７７１３

FAX　９８７－２３８２

e-mail[nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp)

南部なるほどキャンパス

人権・社会教育活動事業

展示テーマ「ウクライナから届いた，戦禍の中の子どもたちが描く平和への願い」

ウクライナで幼児教育に関わっている先生からメールで届いた子どもたちが描いた絵を展示します。

展示場所　沼隈支所２階ロビー

展示期間　２０２２年（令和４年）８月１日月曜日から８月１９日金曜日　8時３０分か１７時

最終日は８時３０分から１２時　８月２０日土曜日はピースメッセージ＠ぬまくま２０２２の会場（能登原公民館）に展示

戦争は最大の人権侵害です。ウクライナへのロシアの侵攻が続き，毎日ニュースで映像が流れます。今，戦禍の中にいる子どもたちの心は深く傷つけられていると思います。日本に住む私たちも関心を持ち続け，平和を訴え続けることが大切です。

子どもたちの絵を見つめ，その背景にあるものや気持ちに寄り添いたいと思います。

　展示期間中は，平和へのメッセージを受け付けています。みなさまの想いを寄せてください。

ピースメッセージ＠ぬまくま２０２２

とき　８がウ２０日土曜日

ところ　能登原公民館

問合せ　瀬戸コミュニティセンター　０８４－９５１－１８０９

　　　　山手コミュニティセンター　０８４－９５１－５６７９

メッセージツリー　ライトアップ　応募いただいたメッセージを，ツリーやキャンドルライトでライトアップします。

時間　１７時から２０時

映画　「しんちゃんのさんりんしゃ」

上映時間　２４分　①１７時から　②１８時から　③１９時から

内容　三輪車に乗って遊んでいたしんちゃんが，原爆によって３歳で亡くなった実話をもとに作られたアニメ映画です。

展示　「ウクライナから届いた，戦禍の中の子どもたちが描く平和への願い」

お願い　新型コロナウイルス感染予防のため，ご来場の際はマスクの着用をお願いします。

　　　　参加者の方には，受付時に連絡先の提供をしていただきます。（新型コロナウイルスの感染が確認された場合，保健所などへの報告のため）

　　　　感染状況の変化に応じ，中止とする場合があります。

主催　南部地域振興課管内コミュニティセンター

協力団体　能登原まちづくり推進委員会　千年地区まちづくり推進委員会

　常石ともにまちづくり推進委員会　山南学区まちづくり推進委員会

２０２２年度人権啓発資料ができました

福山市人権尊重のまちづくり条例　差別の解消をめざす行動で新たなステージへ

福山市では，地域住民学習会や人権問題研修などで使用する啓発資料を作成しています。今年度は，２０２１年（令和３年）9月に制定した「福山市人権尊重のまちづくり条例」をテーマにした資料となっています。

この条例は，「全ての人が基本的人権をもっているかけがえのない個人として尊重され」，「差別のない，誰もが真に大切にされる社会を実現すること」を基本理念としています。この実現に向けて次の3点を明らかにしました。

**① 市の責務 　② 市民・事業者の役割 　③ 人権施策の推進**

差別は個人の心掛けだけではなく，市民，事業者など社会全体でなくしていくものという観点から差別を解消するためのルールとなるよう人権尊重のまちづくりに関しての必要な事項がまとめられています。

差別を許さない，差別を解消していくという意識を持ち，みんなで力を合わせ，より一層，人権を大切にする，誰もが安心して幸せに生きられる社会をつくっていきましょう。

福山市人権尊重のまちづくり条例の全文は「福山市人権尊重」で検索すると読めます。

２０２２平和アピール展

児童・生徒および市民の皆さんが平和への願いを込めて制作した折り鶴やポスター，絵画などの作品を展示します。

開催期間　２０２２年（令和４年）７月３０日土曜日から８月１５日月曜日

展示場所　ぬまくま交流館　出品者　こども園のとはら　認定こども園ゆめな　鞆こども園

展示場所　うつみ市民交流センター　出品者　内海保育所

その他の展示場所　市役所市民ホール 北部市民センター　人権交流センター　まなびの館ローズコム　新市支所　人権平和資料館　西部市民センター　神辺市民交流センター　リーデンローズ

人権・社会教育活動事業　なんぶクローズアップ

「EVAG（イーバッグ）を活用した避難行動の疑似体験」

避難するなら今！　誰もが助かるために

参加体験型のシミュレーション教材（EVAG）を通じて，避難行動の疑似体験を行います。

ＥＶＡＧ （Evacuation‐Activity‐Game：避難行動訓練ゲーム）

豪雨災害等における災害情報を受け取った個人が，避難行動とその行動によって起きるさまざまな判断，課題などを疑似体験し，「自助・共助」の重要性について考え合うための教材です。（対象：高校生以上）

要申込　電話，またはFAX，メールにて

定員　おおむね１６人から２４人　相談に応じます

問合せ・申込み先

南部地域振興課　電話　０８４－９８０－７７１３　FAX　０８４－９８７－２３８２

　　　　　　　　メール　[nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp)